

奈良工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	研究力向上セミナーⅡ (機械制御系)	
科目基礎情報							
科目番号	0021		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	システム創成工学専攻 (機械制御システムコース)		対象学年	専1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材							
担当教員	福岡 寛, 飯田 賢一						
到達目標							
プレゼンテーションに効果的なスライドの作成方法およびそのスライドを用いたプレゼンテーション技術を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	右記に加えて、指導教員の求めに応じたスライドの加筆修正を迅速に遂行できる。		プレゼンテーションに効果的なスライドを作成できる。		プレゼンテーションに効果的なスライドを作成できない。		
評価項目2	右記に加えて、指導教員に代わって必要なプレゼンを行うことができる。		他者が理解できる解り易いプレゼンテーションができる。		他者が理解できる解り易いプレゼンテーションができない。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE基準 (d-2b) JABEE基準 (f) システム創成工学教育プログラム学習・教育目標 C-1 システム創成工学教育プログラム学習・教育目標 D-1							
教育方法等							
概要	技術者には、自然科学や工学に基づいて、問題解決する能力を求められる以外に、その解決プロセスも含めて、それらの結論を他者に理解させるプレゼンテーション能力が求められる。このセミナーでは、その機会の一つである学会発表を行う上で重要なスライドの作成、それらを用いたプレゼンテーションの実践、および、工学基礎研究もしくは地域創成工学研究の指導教員とのディスカッションを行う。これらの作業の中で、プレゼンテーションにおいて効果的なスライドの作成方法およびそのスライドを用いたプレゼンテーションの技術を習得することができる。						
授業の進め方・方法	ソフトウェアの機能を用いてスライドを作成する。自分で発表練習を行いながら、スライドを修正していく。						
注意点	何をどのように伝えるかを常に意識して作業を進めること。						
学修単位の履修上の注意							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		与えられた課題についてプレゼン用のスライドを作成できる。		
		2週	発表準備・議論Ⅰ (1)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		3週	発表準備・議論Ⅰ (2)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		4週	発表準備・議論Ⅰ (3)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		5週	発表準備・議論Ⅰ (4)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		6週	発表・議論Ⅰ (1)		発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる		
		7週	発表・議論Ⅰ (2)		発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる		
		8週	発表準備・議論Ⅱ (1)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
	2ndQ	9週	発表準備・議論Ⅱ (2)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		10週	発表準備・議論Ⅱ (3)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		11週	発表準備・議論Ⅱ (4)		発表に対して、内容、発表技法等の議論に必要なスライドが作成できる		
		12週	発表・議論Ⅱ (1)		発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる		
		13週	発表・議論Ⅱ (2)		発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる		
		14週	発表・議論Ⅱ (3)		発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる		
		15週	まとめ		後期の議論の論点整理を行うことができる		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	スライド	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	50	0	0	0	0	100

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0